

# 陣内秀信氏講演

～ まちなかの再生と成熟社会の都市像 ～

“ 建築史、都市史が貢献できる大きな領域が広がっているに違いない。  
グローバルな先端の文化状況を知った目で、地域固有の眠っている資産と  
その価値を新鮮な角度から掘り起こし、視覚化しながら、  
そこにしかない独自の建築、都市空間づくりにつなげていく道が切り拓けるはずである。”

『建築史への挑戦 — 住居から都市、そしてテリトリーオへ』

陣内秀信 高村雅彦 編著より

## 陣内秀信 (じんない・ひでのぶ)

法政大学江戸東京研究センター特任教授。  
東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。  
イタリア政府給費留学生としてヴェネツィア建築大学に留学、ユネスコのローマ・センターで研修。  
専門はイタリア建築史・都市史。建築史学会会長、地中海学会会長、都市史学会会長を歴任。  
中央区立郷土天文館館長、国交省都市景観大賞審査委員長ほか。  
著書に『都市のルネサンス—イタリア建築の現在』中央公論社、1978年  
『東京の空間人類学』筑摩書房、1985年  
〈英訳〉Tokyo:A spatialAnthoropology,University of California Press,1995  
『ヴェネツィア—水上の迷宮都市』講談社、1992年  
『都市と人間』岩波書店、1993年  
『南イタリア都市の居住空間』(編著)中央公論美術出版、2005年  
『イタリア海洋都市の精神』講談社、2008年  
『水の都市 江戸・東京』(編著)講談社、2013年  
『イタリア都市の空間人類学』弦書房、2015年  
『水都ヴェネツィア— その持続的発展の歴史』法政大学出版局、2017年など。  
受賞歴にサントリー学芸賞、建築史学会賞、地中海学会賞、イタリア共和国功労勲章、  
日本建築学会賞、ローマ大学名誉学士号ほか。



日時：2019年9月28日(土) 16:30～18:30

会場：ボルダリングノット (円頓寺商店街)

名古屋市西区那古野1丁目35-13

別紙会場MAPをご覧ください。

参加登録は下記QRからお願いします。

会場の都合上、定員70名程となっています。お早めにお申し込みください。

参加費：会員及びCPD単位取得者 1000円/日 (CPD2単位) 市民・学生は無料  
28日の他のプログラムに参加できます。(まちなかパーティーを除く)

東海支部大会  
2019



# けんちくかフェス

「此処から～」 — 調和を和こえる超和、まだ見ぬ先の一

{お問合せ}  
(公社)日本建築家協会  
東海支部愛知地域会  
t 052 263 4636

登録は  
QRから

